

  <p>世界へのプレゼントになろう</p> <p>RI会長 K. R. ラビンドラン</p>	<div style="text-align: right;">2015-2016年</div> <h2 style="text-align: center;">海南東ロータリークラブ</h2> <h1 style="text-align: center; color: yellow; border: 2px solid blue; padding: 5px;">ROTARY CLUB OF KAINAN EAST</h1> <p style="text-align: center; color: blue;">RI District 2640 Japan</p>
---	---

第 1839 回例会

平成 27 年 7 月 13 日(月)

12 : 30～

会員卓話

台湾 彰化東南 RC 創立 20 周年記念式典訪問報告

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 49 名 出席者数 28 名

出席率 57.14% 前回修正出席率 75.51%

4. 会長スピーチ

会長 阪口 洋一 君

皆さん、こんにちは。ご出席ありがとうございます。

毎日うっとうしい梅雨空が続いていますが、今年の梅雨はまだしばらく続くようです。例年ですと 7 月 20 過ぎに梅雨明けとなるのですが、今年は月末近くになりそうだとのことです。

本日は、山東さん、寺下さんに台湾彰化東南ロータリークラブ創立 20 周年式典に出席していただいた内容をご紹介します。山東さん、寺下さんよろしく願いいたします。

さて、ロータリーの友 7 月号に NGO 法人「南の島から」理事長崎山克彦さんの「南の島の何もなくても豊かな暮らし」という記事が掲載されています。お読みになったかたも多いと思います。一部の内容を抜粋して紹介させていただきます。崎山さんは、出版社の講談社を 52 歳で退職し、フィリピンのセブ島の近くのカオハガン島に住み始めました。この島は小さな島で、東京ドーム位の大きさしかありませんが、熱帯のサンゴ礁の海に囲まれた素晴らしいところです。

今から 23 年前までは、カオハガン島では現金が全く使われていませんでした。島民は自給自足の暮らしをしていましたが、本当に幸せだということでした。いくら幸せそうにしている、人間としてのニーズがあって、そういうものを充実させていかなければならないと考えました、具体的には教育、医療です。フィリピンの文部省と相談して、6 年生の小学校を作りこ

の島から、ハイスクールに通う生徒が出て、現在では大学を卒業した人が 30 人近くになりました。医療はセブ島には、大きな病院があるのですが、この島には現金を使っていなかったで病院に行くことが出来ませんでした。現金収入の手段として宿泊施設をつくがあり、いろいろなお客さんを受け入れています。

日本の学生をホームステイして島民の暮らしの中に入って色んなことを学んでもらっていますが、学生たちは感動しています。そのように学ぶ態度で日本人が島のコミュニティに入ってくると、受け入れた島民たちが、自分のくらしに誇りを持ってくれるようになります。

これは、本当に大事なことで、文化を押し付ける援助では、また「してやる」という態度では、島民たちはいつまでも自分たちの暮らしは貧しいのだという考え方が抜けません。移住してから 23 年が経ちました。島は現金収入から見れば、まだまだ貧しいのですが、豊かな暮らしになってきていると思っています。私は 79 歳になりましたが、島民たちが持続可能な自立を出来るようにと考えています。人生の後半をこのような形で過ごされる崎山さん本当にすごい人だと思います。当クラブに以前卓話にお出でいただいた、ミンダナオ島こども図書館の松居友さんとも共通な生き方だと感心します。

私たち海南東 RC はセブ島のロータリークラブと協力して、色々な事業をしておりますが、セブの近くでこのような活動をされていることに非常に身近に感じます

5. 幹事報告

幹事 横出 廣 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山南 RC 7 月 31 日(金)→8 月 2 日(日)

18 : 00～ 和歌山マリーナシティホテル
(納涼家族例会)

○休会のお知らせ

田辺東 RC 7 月 22 日(水) 8 月 12 日(水)

和歌山東南 RC 7 月 29 日(水)

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：阪口 洋一 幹事：横出 廣 SAA：千賀 知起

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail : info@kainaneast-rc.jp

6. 会員卓話

○台湾 彰化東南 RC 創立 20 周年記念式典訪問報告
前会長 山東 剛一 君

6月24日～26日に台湾の彰化東南 RC 創立 20 周年記念式典に行ってきました。当クラブから、林さん、山名さん、寺下君、小椋さんの奥さんと娘さんの合計 6 名で訪問いたしました。空港への出迎えから、帰るまで、終始、大歓迎を受け、彰化東南 RC の皆さんには大変お世話になりました。会長の最後の務めでもあり、無事に終わられてホットしています。

訪問中は、和やかな雰囲気楽しく過ごせました。式典は相変わらず、とても立派な演出と多くの臨席者に驚かされました。今後も友好関係を継続していけることを願います。

寺下 卓

台湾彰化東南 RC との交流は 2003 年の初訪問から始まり、2005 年には姉妹クラブとして締結。その後、隔年に訪問、来訪を繰り返し、10 年以上の友好関係が続いています。今回の訪問でも変わらぬ友情と歓迎に感謝しています。初日は午前中にピーチ航空で、台湾に到着。台中までは高速鉄道で移動しました。台中で飲茶のお店で昼食を取り、ホテルへ。夕方には彰化市の式典会場へ入りました。その後、3 時間の式典に参加しました。翌日は、観光とゴルフに分かれて、ともに楽しみました。最終日は台中市で最後の昼食懇親会をして、とにかく無事に全員が訪問を終えられましたことで安心しています。



7. 閉会点鐘

次回例会

休会（祝日） 27 年 7 月 20 日（月）

第 1840 回例会 27 年 7 月 27 日（月）

海南商工会議所 4F 12:30～

決算報告 予算案審議 100%出席表彰



ニコニコ・BOX

中西 秀文 君

先週、山東年度の理事会打ち上げ、お世話になりました。

寺下 卓 君

本日、卓話よろしくお願ひいたします。

山東 剛一 君

昨年度は有難うございました。阪口年度の初例会、欠席しました。

千賀 知起 君

前回欠席しました。SAA 代行の山田さん、有難うございました。

Rotary  ロータリージャパン

先住民の未来を支えるロデオスクール

「勉強せざる者、ロデオもすべからず」これは、オーストラリアの先住民、ワッカワッカ族の集落にあるロデオスクールの方針。学校を休みがちの子どもが多い集落で、このスクールの生徒はとても勉強熱心です。なぜかという、ロデオをしたいから。方針は厳しく、金曜にロデオをするには月曜から木曜まで勉強に集中しなければなりません。ロデオの英雄を夢見る子どもたち。授業への出席率が飛躍的に伸びたのは言うまでもありません。スクールでは酪農も教えています。酪農は一般的な勉強の代わりとして、カリキュラムに普遍的に組み込まれています。「子どもたちは本当にがんばり屋さん」こう話すのは、スクール責任者で、地元ロータリークラブ会員のクリスチャン・ウェールさんです。オーストラリア統計局によると、同国人口の 3%にあたる先住民は、その 50%が少年院、27%が刑務所を経験するという深刻な問題を抱えています。問題の根本は不十分な基礎教育だとウェールさんは指摘します。「だから私たちは、基本的教育の提供を通じて、社会的スキルの伝授や仕事を得るための支援をしています」



ロデオスクール実現の背景には、二人のロータリー会員の活躍がありました。2010 年のロータリー会合でウェールさんは、同じく先住民の青少年支援に関心があったジョージ・グラントさんと出会い、知恵を出しあって支援活動を考案しました。しかし、初めてクラブ仲間にアイデアを打ち明けたところ、数名から強い反発を受けました。会員 30 名に満たないクラブに、どうしてそんな大事業ができるのか。確かに、牛、トラック、フェンス、そして教育施設を用意するには莫大な資金が必要とされました。また、持続的に支援を続けるには、畜牛による収入が必要とされました。そこでクラブは、小さい規模から始めることを決意。牛 6 頭、トラック、フェンスを購入し、12 万米ドル以上の補助金をロータリーに申請しました。

ロデオスクール実現の背景には、二人のロータリー会員の活躍がありました。2010 年のロータリー会合でウェールさんは、同じく先住民の青少年支援に関心があったジョージ・グラントさんと出会い、知恵を出しあって支援活動を考案しました。しかし、初めてクラブ仲間にアイデアを打ち明けたところ、数名から強い反発を受けました。会員 30 名に満たないクラブに、どうしてそんな大事業ができるのか。確かに、牛、トラック、フェンス、そして教育施設を用意するには莫大な資金が必要とされました。また、持続的に支援を続けるには、畜牛による収入が必要とされました。そこでクラブは、小さい規模から始めることを決意。牛 6 頭、トラック、フェンスを購入し、12 万米ドル以上の補助金をロータリーに申請しました。